

学校の様子

第六回（令和3年7月9日）ネットヨタ三重株式会社に職場見学

7月9日（金）、機械科の課題研究で自動車整備に取り組む3年生（西村乃愛さん、本庄光希さん、森健太郎さん）が、伊勢市御園町にあるネットヨタ三重株式会社伊勢店様に職場見学に行きました。課題研究とは、生徒が研究したいテーマを選び1年間をかけて主体的に知識や技術を深めるとともに課題解決力を高める実習です。これまでも彼らは自動車整備の基礎知識・技術を学んできました。この日はプロの整備現場を見学し経験を深めました。対応していただいた中西英貴店長、人材採用教育部の松本祐輔係長、サービスグループの山川直也主任様ありがとうございました。生徒たちは見学後、「現場では機械化が進んでいて驚いた。」、「一つひとつの部品には機能や役割がある。すべてを覚えることは大変だが、エンジニアの方々はやっぱりカッコ良いと思った。」、「単に車好きなだけでなく、人の命がかかっている大切な仕事だと実感した。」等と語り、それぞれが貴重な経験だったようです。この経験を活かして今後も研究を深めてほしいと思います。



（右から）「ネットヨタ三重株式会社」松本祐輔係長、中西英貴伊勢店長、山川直也サービスグループ主任、機械科3年西村乃愛さん、本庄光希さん、森健太郎さん

見学中の彼らの学ぶ姿勢をご覧ください。彼らは普段から、このような真剣な眼差しで、全集中して人の話を聞きます。もちろん他の生徒たちも同じです。

本校は生徒の8割が就職する工業高校であり、本校の教育目標は「地元企業の人材育成を軸に、一人ひとりが望む進路の完全保障を実現する」ことです。ですので「挨拶、身だしなみ」には気をつけており、地元住民や、企業の皆様からも良い評価をいただいています。



真剣な表情の生徒たち



普段から身だしなみにも気を使います